

## 修了評価の方法

評価基準作成者： 内田 道郎

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none"><li>1 出題範囲<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</li><li>・ 介護職員初任者研修課程テキスト①45ページから305ページまでの間で出題する。</li><li>・ 介護職員初任者研修課程テキスト②3ページから194ページまでの間で出題する。</li><li>・ 介護職員初任者研修課程テキスト③3ページから431ページまでの間で出題する。</li></ul></li><li>2 出題形式<ul style="list-style-type: none"><li>・ 四肢択一形式及び記述形式とする。</li></ul></li><li>3 出題数<ul style="list-style-type: none"><li>・ 択一問題9問（配点100点）、 全問正解：100点満点</li><li>・ 択一問題9問（配点100点）、 全問正解：100点満点</li><li>・ 択一問題6問（配点60点）、記述式問題2問（配点40点） 全問正解：100点満点</li></ul></li><li>4 合否判定基準<ul style="list-style-type: none"><li>・ 60点以上</li></ul></li><li>5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none"><li>・ 結果発表後、直ちに1時間の補習のうえ再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は60点以上とする。 補習料：無料 再評価料：無料</li><li>・ 再試験を最大3回まで実施する。なお、再試験の結果、不合格であった者には未修了扱いとなるため注意すること。</li><li>・ 不合格者には、修了評価者が直ちに個別指導を行い修了延期等の処置を行う。</li></ul></li></ol>
------------	--